

## 第 2 回沙流川下流環境再生技術検討部会

- ・ 指摘事項及び対応資料

## 第1回検討部会における指摘事項及びその対応資料

### 1. 沙流川水系河川整備計画[変更]について

この議事課題においては、調査の実施と補完説明資料の課題はない。

### 2. 沙流川の変遷及び現況について

- (1) 昭和22年と昭和52年の航空写真が示されているが、沙流川の河川環境の良い状態の姿を確認し、その状態を沙流川の河川環境再生の目標とすることが出来るのかどうかを検討するための資料としたいので、昭和22年以前の状況がわかるデータがあるのかどうかを調査してほしい。
- (2) 沙流川の下流部における河川環境について、少なくとも現状より良い状態であったと考えられる昭和52年、あるいは昭和22年当時の河川環境がどうであったかについて、次回の検討部会までに、聞き取り調査等を実施し、報告してほしい。
- (3) 河道の変遷に係わる航空写真は、昭和22年から昭和52年までの間の写真を比較検討し、流量履歴と併せて、この間の変化をしてみる必要がある。
- (4) 沙流川の河川整備の計画自体を変更することはほぼ決まっているので、それに向けて河川の掘削を計画して、それをどういう形で実施するのかということを検討していくのだと認識しているのであるが、次の2点について聞きたい。

前回までの河川整備計画の策定時には、河道掘削というところまでは計画していなかったのかどうか。

この整備計画において、河口から二風谷ダムまでの流量を確保するということから、この工事期間はどのくらいの期間を想定しているのか。

### 3. 沙流川におけるシシャモの生態・生息環境について

この議事課題においては、調査の実施と補完説明資料の課題はない。

### 4. 第1回検討部会における各委員の所感(意見)等

この議事課題においては、調査の実施と補完説明資料の課題はない。

## 植生判読結果概要

年	植生判読の概要
M29 T8	・護岸等が整備されておらず、河川は自由に蛇行していた。また、ところどころに河跡湖がみられる。詳細な植生は不明であるが、沙流川橋下流下流では氾濫による荒れ地が広がっている。
S22	・1kmより河口部左右岸では、河跡湖がみられ、草地、樹林地がみられる。また、2km付近左岸や4km右岸等に樹林地がみられる。
S43	・1km中央部の中州、1～2km左岸に樹林がみられる。
S52	・左岸河口部、2km左岸に樹林地がみられるが、採草地の影響もあり、その面積は以前よりは少ない。
H12	・低水護岸が整備されて、低水路が固定されている。沙流川橋～1kmまでの両岸には幅が狭いながら樹林がみられる。河岸部にはツルヨシ群落が発達し、ヨシ帯は河口左岸、4km右岸のたまり付近にしかみられない。



過去の河川環境(植生判読)の再現



1896(M29)年

主要洪水  
1961(M31).9洪水



1919(T8)年

主要洪水  
1922(T11).8洪水  
1935(S10).8洪水



1947(S22)年 10月

主要洪水  
1955(S30).7洪水  
1961(S36).7洪水  
1487.6m<sup>3</sup>/s  
1962(S37).8洪水  
1581.4m<sup>3</sup>/s



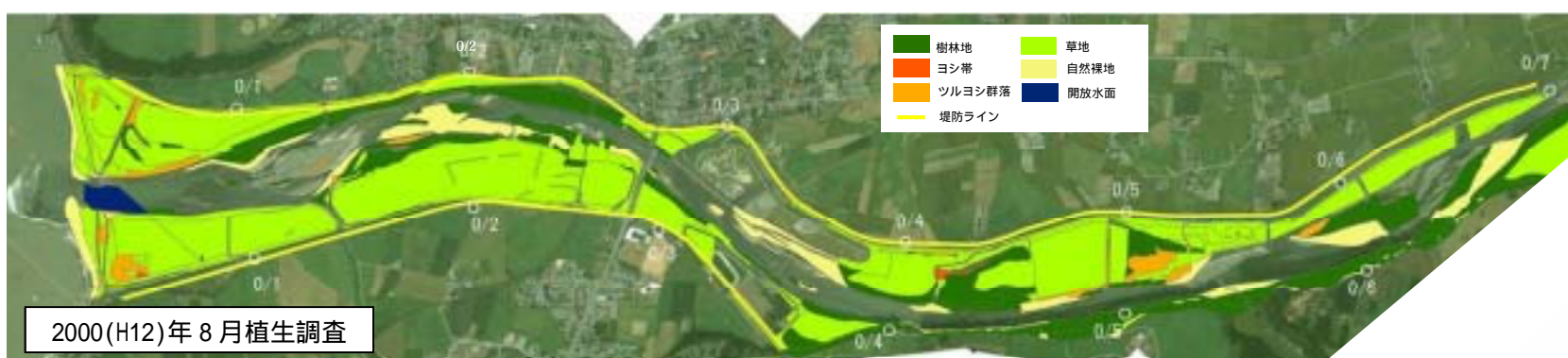
1968(S43)年 10月

主要洪水  
1975(S50).8洪水  
2314.22m<sup>3</sup>/s



1977(S52)年 9月

主要洪水  
1981(S56).8洪水  
1358.46m<sup>3</sup>/s  
1992(H4).8洪水  
4127.98m<sup>3</sup>/s



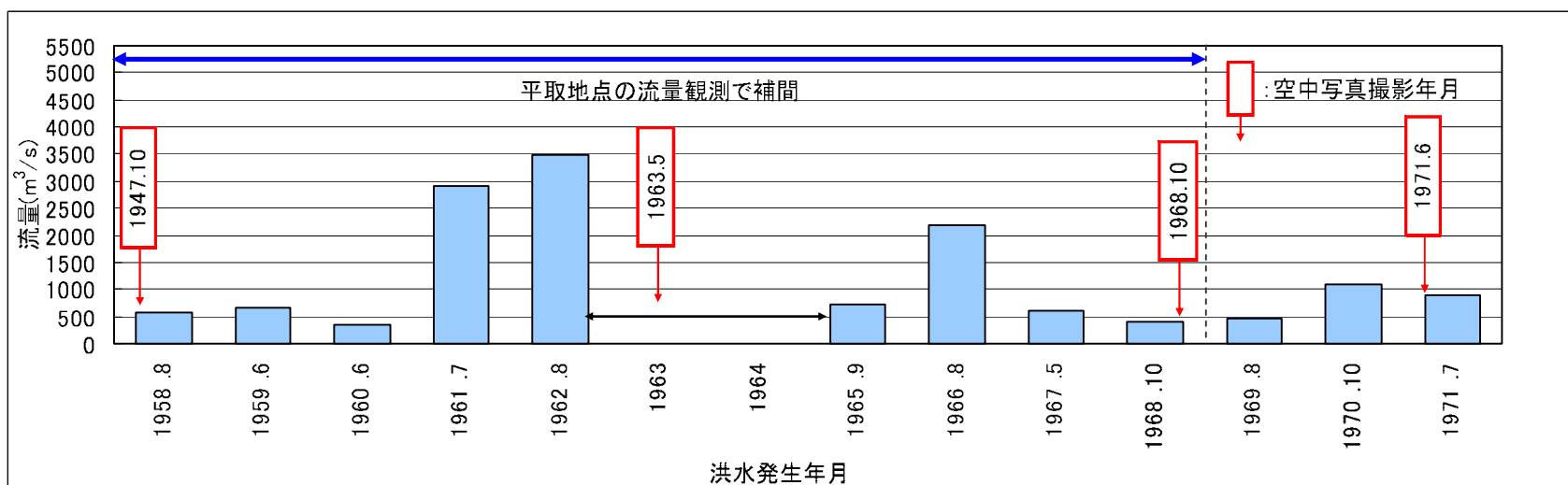
2000(H12)年 8月植生調査

1961, 1962 は平取流量  
上記以外は富川流量



## 【沙流川の河道の変遷(1947年～1971年)】

1970年代前半まで河道内には河原が広がり、澇筋は大きく蛇行、または複数に分かれて流れていた。



1957年以前の流量データなし

図 年最大流量(平取地点：1958年～1968年、富川地点：1969年～1971年)



## 【沙流川の河道の変遷(1973年～1988年)】

1970年代後半以降、沙流川橋より上流区間では流れが一つにまとまって真っ直ぐ流れるようになった。

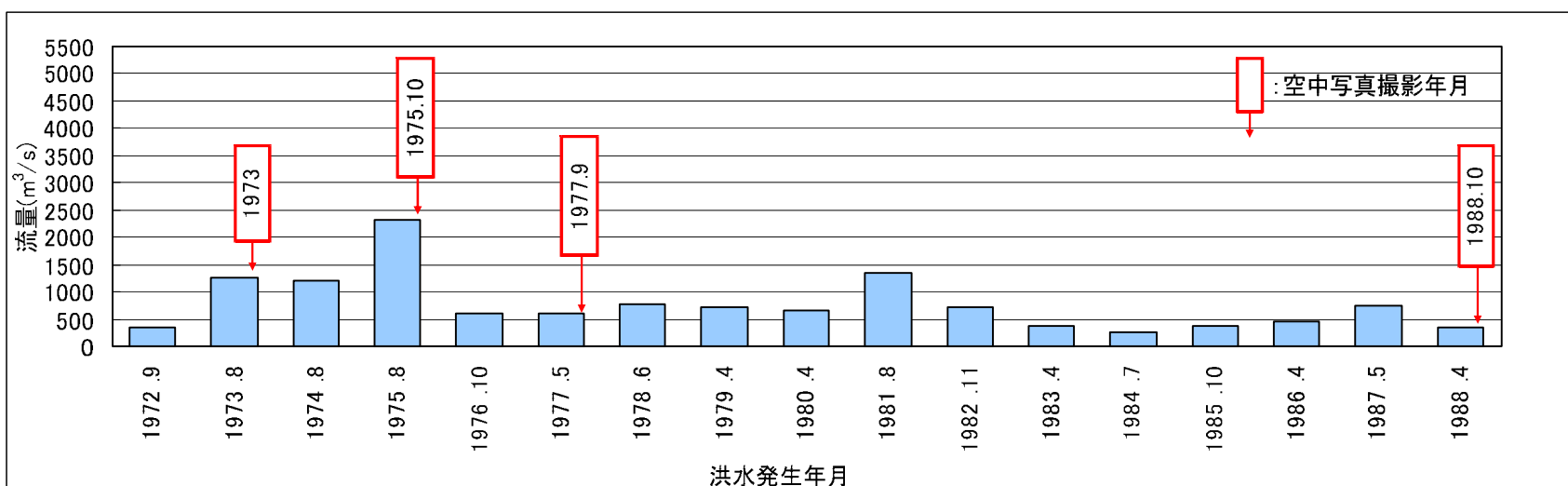


図 年最大流量(富川地点：1972年～1988年)



## 【沙流川の河道の変遷(1993年～2003年)】

1980年代後半から現在にかけて、澁筋は一つにまとまって流れており、複数に分かれて流れる区間はほとんどない。



1993年(H5)7月



1997年(H9)9月



2000年(H12)



2003年(H15)9月

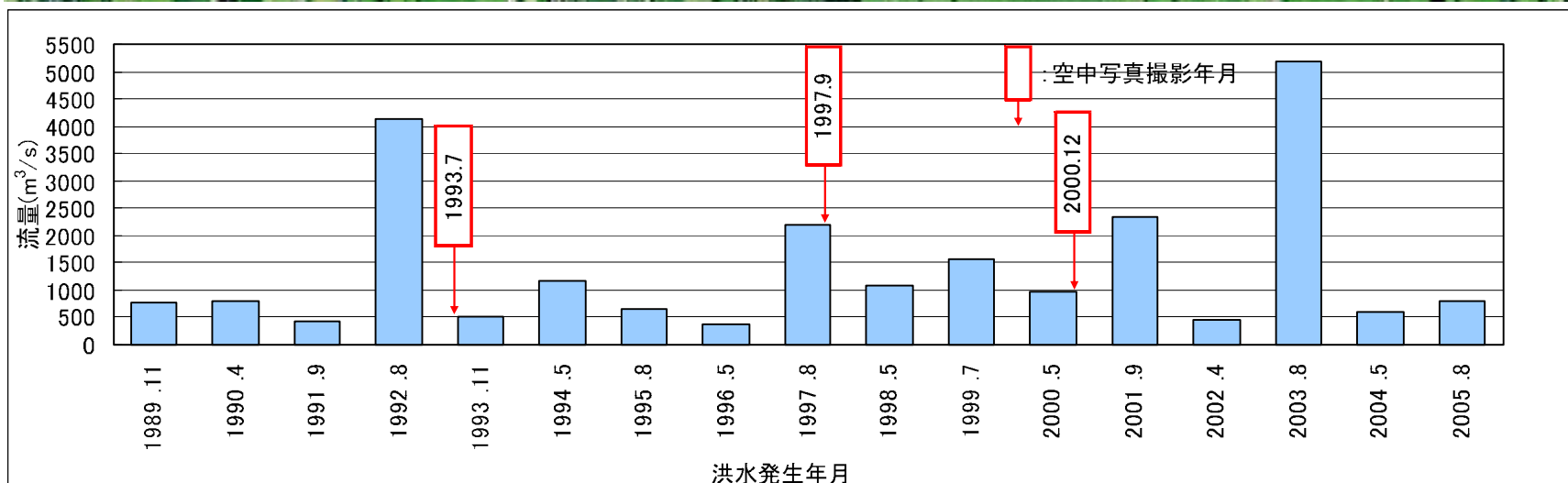
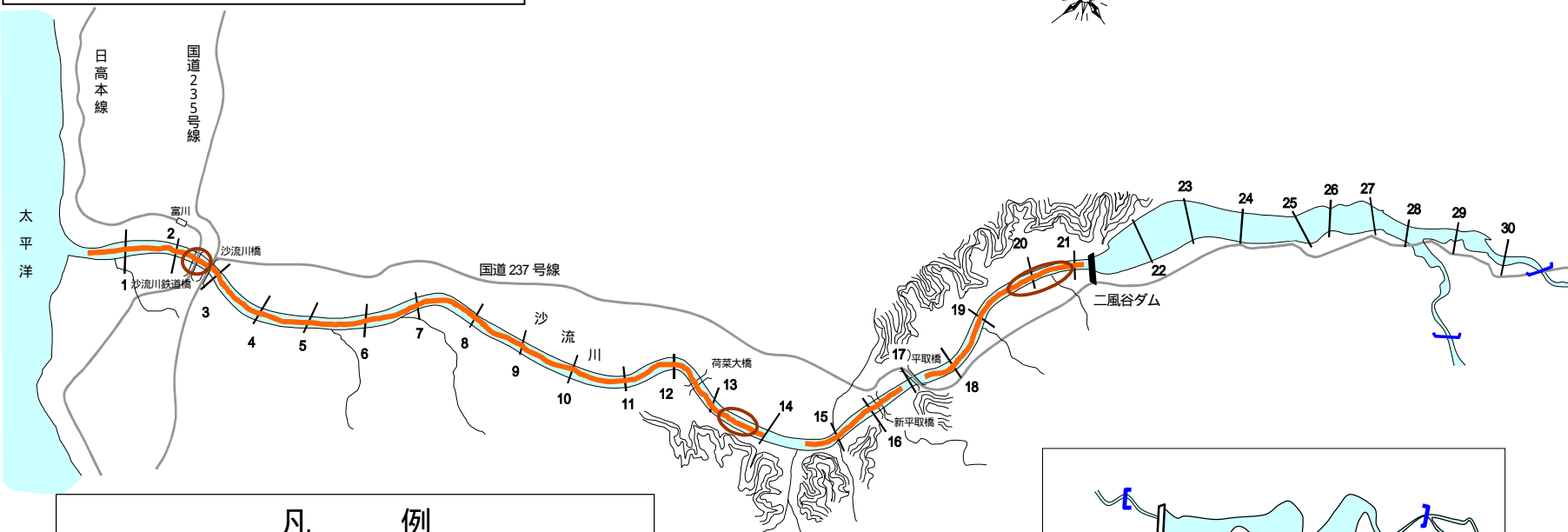


図 年最大流量(富川地点：1989年～2005年)

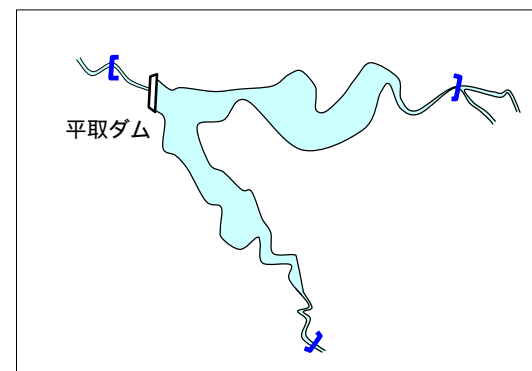


# 沙流川 河川整備計画平面図



## 凡 例

- 河道掘削箇所 (変更 4,500m<sup>3</sup>/s)
- 河道掘削箇所 (現行 3,200m<sup>3</sup>/s)

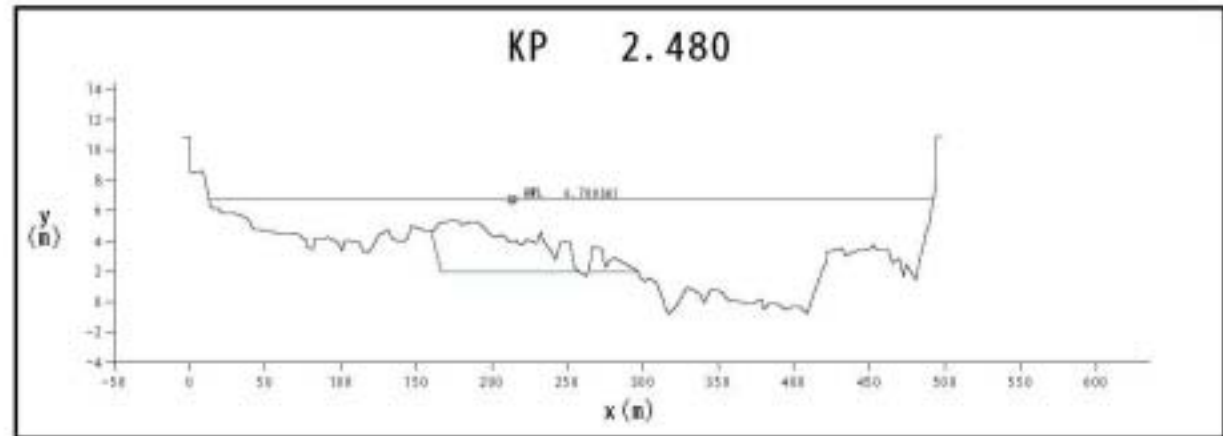


平取ダム地区



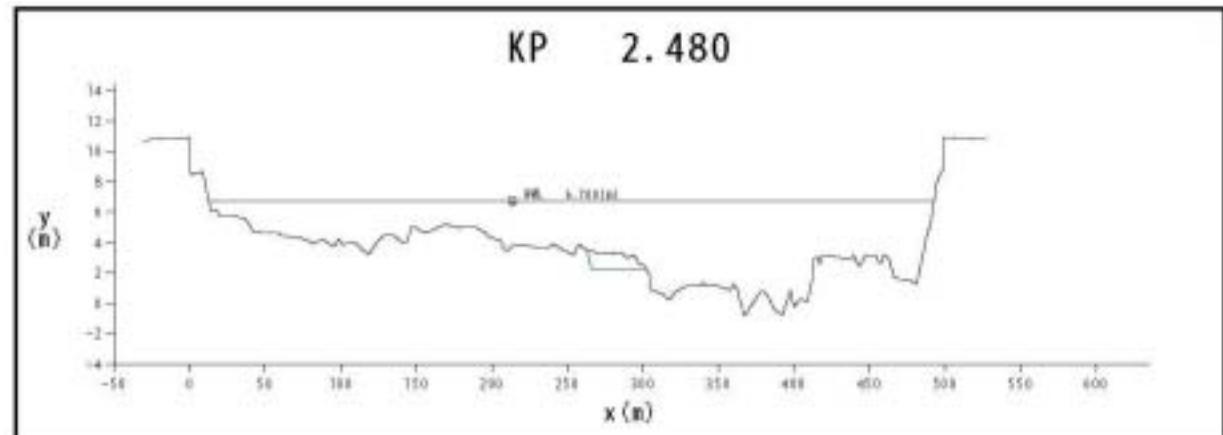
### 変更掘削断面

・ KP 0.4 ~ KP 1.0、KP 1.4 ~ KP 11.0、KP 11.6 ~ KP 14.0、KP 14.6 ~ KP 16.8、KP 17.4 ~ KP 21.2、ほぼ全川を掘削する。



### 現行掘削断面

・ KP 2.4 ~ 3.0 付近、13.4 ~ 14.0 付近、19.2 ~ 20.6 付近の3地区を掘削する。





# 沙流川の過去の写真



沙流川の天然産卵床(S36.3.25)



シシャモ漁 3(S37.11.2)



シシャモの孵化盆(S37.11.2)



沙流川支流オコタン川(S33.5.)



沙流川下流(S49年 1974.4.17)



門別町百年記念写真誌 P102 S48.10.05 発行



沙流川下流 (昭和 35 年頃)

